

# 專門人材 育成講座

IoT・AI・ロボット等の導入、  
サイバーセキュリティ対策について、  
高い専門性と実践的な問題解決力を兼ね備えた  
人材を育成します。

**2025年8月開講!**

[illegible]

募集  
30社

受講費  
**無料**

講座  
16回

## CYBER SECURITY MEASURES

サイバー攻撃への防御策と、インシデント対応を習得できます。

# サイバーセキュリティ対策

工場やインフラ等の制御システムが攻撃されるサイバーリスクを把握し、対策を講じることができる専門人材を育成します。

## ROBOT INTRODUCTION

業務分析、データ収集・活用等実践的なスキルを習得できます。

# ロボット導入

生産性の向上等の課題を解決するために、ロボットシステム導入の提案・設計及び構築を行う専門人材を育成します。

# AI/IoT INTRODUCTION

ロボットSlerスキル標準※のレベル1.2を習得できます。

※ [https://robo-navi.com/webroot/document/skill\\_sheet.pdf](https://robo-navi.com/webroot/document/skill_sheet.pdf) 参照

# AI・IoT導入

自社内の生産性や品質向上のための業務管理運用と、効果的なAI・IoT導入に向けたシステムを構築する人材を育成します。

詳しくは、このリーフレットおよび  
Webサイトをご覧ください。

<https://nri.web.nitech.ac.jp>



主催：  名古屋市

運営：  国立大学法人  
名古屋工業大学



**NC** 名古屋市立大学  
NAGOYA  
CITY  
UNIVERSITY

本事業は名古屋市と名古屋工業大学・名古屋市立大学が連携して運営しています。

# 専門人材育成講座 プログラム概要

|               |    | 日 程                | 時 間         | テ ー マ                                          |
|---------------|----|--------------------|-------------|------------------------------------------------|
| サイバーセキュリティ対策編 | 1  | 8/25 <sup>月</sup>  | 9:20~12:30  | 主催者挨拶・事務局オリエンテーション                             |
|               |    |                    |             | 講 義 制御システムとセキュリティ                              |
|               |    |                    |             | 演 習 工場へのサイバー攻撃                                 |
|               | 2  |                    | 13:30~16:30 | 演 習 制御システムへのハッキング                              |
|               |    |                    |             | 講 義 サイバー攻撃への防御策                                |
|               | 3  | 8/26 <sup>火</sup>  | 9:30~12:30  | 講 義 セキュリティとリスクマネジメント                           |
|               |    |                    |             | 演 習 仮想製造企業を想定したサイバーインシデント演習①                   |
|               | 4  |                    | 13:30~16:30 | 演 習 仮想製造企業を想定したサイバーインシデント演習②                   |
|               |    |                    |             | 総 括                                            |
| ロボット導入編       | 5  | 9/4 <sup>木</sup>   | 13:00~16:30 | 講 義 ロボット導入の基本的な考え方<br>(導入環境の整備と構想設計の要件定義の考え方)  |
|               | 6  | 9/11 <sup>木</sup>  | 13:30~16:30 | 講 義 協働ロボット利用技術                                 |
|               |    |                    |             | 演 習 リスクアセスメント演習                                |
|               | 7  | 9/19 <sup>金</sup>  | 13:30~16:30 | 講 義 ロボット導入の為の現状のチェックポイントと提案依頼書の記載手法            |
|               | 8  | 9/25 <sup>木</sup>  | 13:30~16:30 | 講 義 DX時代におけるプロジェクトマネジメント(RIPS含む※)              |
|               | 9  | 9/30 <sup>火</sup>  | 13:30~16:30 | 演 習 デジタルツインを活用した協働ロボットの実演講座:仮想と現実の融合           |
| AI・IoT導入編     | 10 | 10/9 <sup>木</sup>  | 13:30~16:30 | 演 習 ロボット導入に伴う、工程及びレイアウト変更検討と成果発表               |
|               | 11 | 10/3 <sup>金</sup>  | 13:30~16:30 | 講 義 AIマネジメント思考と自社におけるAI導入レベルの把握                |
|               |    |                    |             | 演 習 生成系AIを活用した自社のDX戦略策定                        |
|               |    |                    |             | 異業種交流会(名刺交換会)                                  |
|               | 12 | 10/17 <sup>金</sup> | 13:30~16:30 | 講 義 話題のAIができること、できないこと                         |
|               | 13 | 10/24 <sup>金</sup> | 13:30~16:30 | 講 義 中小建設業の未来を拓くAI・デジタル変革:<br>熟練の技の可視化と若手育成への挑戦 |
|               |    |                    |             | 鼎 談 パネルディスカッション「実務と研究の共創」                      |
|               | 14 | 11/5 <sup>水</sup>  | 13:30~16:30 | 講 義 AI、IoT活用の基礎知識と開発事例                         |
|               | 15 | 11/14 <sup>金</sup> | 13:30~16:30 | 講 義 失敗しない「要求」定義 / ITベンダーとの付き合い方                |
|               |    |                    |             | 演 習 業務の流れを図示してみる                               |
|               | 16 | 11/19 <sup>水</sup> | 13:30~16:30 | 講 義 明日からはじめる生成AIぷろじえくと                         |

※ 「ロボットシステムインテグレーション導入プロセス標準」RIPS(Robot system Integration Process Standard):ロボットシステムの導入において、最適な手順でシステム導入できる工程管理手法で、ロボット革命イニシアティブ協議会・ロボット利用推進WGでの検討・承認を経たもの。

## 講師紹介



名古屋工業大学 名誉教授 越島 一郎

- 1979年 早稲田大学大学院工学研究科応用化学専攻修士課程修了
- 1979年 千代田化工建設(株)入社
- 1998年 千葉工業大学 プロジェクトマネジメント学科 助教授・教授
- 2008年 名古屋工業大学 教授
- 2019年 名古屋工業大学 ものづくりDX研究所 客員教授
- 2024年 名古屋工業大学 ものづくりDX研究所 客員研究員

重要インフラ防御のための制御システムセキュリティを研究。  
現在、専門委員としてIPA産業サイバーセキュリティセンターの運営と教育・研究に従事。



名古屋工業大学 名誉教授 橋本 芳宏

- 1985年 京都大学化学工学専攻博士課程(単位取得退学)
- 1985年 名古屋工業大学 生産システム工学科 助手
- 2003年 名古屋工業大学 教授
- 2023年 名古屋工業大学 ものづくりDX研究所 名誉教授

制御系サイバーセキュリティ、プロセス制御、運転支援、障害者支援などの研究に従事。  
IPA産業サイバーセキュリティセンター講師。



名古屋工業大学 准教授 濱口 孝司

- 1999年 名古屋工業大学大学院 博士後期課程修了 博士(工学)
- 1999年 名古屋工業大学 助手
- 2018年 名古屋工業大学 准教授

オペレータ支援システム、セーフティ・マネジメント、制御システム・セキュリティ、インシデント対応などの研究に従事。名古屋工業大学 サイバーセキュリティセンター セキュリティ管理部門長。  
2024年1月「プロセス産業のためのサイバーセキュリティリスクに基づくアプローチ」を翻訳出版。



名古屋工業大学 教授 荒川 雅裕

- 1995年 埼玉大学大学院 理工学研究科博士後期課程修了(博士(工学))
- 1996年 関西大学 工学部 助手
- 2002年 マサチューセッツ工科大学 客員研究員
- 2003年 関西大学 工学部 助教授
- 2010年 関西大学 環境都市工学部 教授
- 2012年 名古屋工業大学 工学部 教授

現在、生産システムの最適化技法の研究、設計・製造の情報システムの開発に従事。  
名古屋工業大学 社会人教育カリキュラム「工場長養成塾」塾長。



ミツイワ株式会社 デジタルイノベーション推進本部  
デジタルイノベーション推進部 部長 神原 耕二郎

- 2000年 ミツイワ株式会社入社
- 2015年 同 東海営業部 第三課課長
- 2021年 同 ファクトリーイノベーション推進部 部長

20年の製造担当営業を経験したのち、現デジタルイノベーション推進本部にて製造業のスマートファクトリー化支援に従事



ヒューマテックジャパン株式会社 代表取締役 永井 伸幸

- 1998年 ユニー株式会社(現 株式会社バイナス)入社
- 2008年 株式会社バイナス法人化に伴い転籍 同社 取締役技術部長
- 2024年 ヒューマテックジャパン株式会社 設立

職業訓練指導員 産業用ロボット特別教育インストラクター  
日本ロボットシステムインテグレーション協会インストラクター代表  
ロボットシステムインテグレーションスキル標準策定委員にてスキル標準作成  
「ロボットシステムインテグレーションのスキル読本」執筆。  
各ボリテクセンターにて「ロボットによるシステム設計技術(ロボットシステム導入編)」講師。  
経済産業省令和5年度製造基盤技術実態等調査(ロボット導入加速に向けたロボットSler 業界の構造的課題や事業基盤強化に関する調査)にて「ロボット導入事前チェックシート」作成



ミツイワ株式会社 デジタルイノベーション推進本部  
デジタルイノベーション推進部 スマートファクトリー推進課 課長 深瀬 哲也

- 1990年 株式会社通京システムエンジニアリング(現富士通株式会社)入社
- 2016年 ミツイワ株式会社入社

それまでのITシステム導入経験を活かし、FA技術者とともにロボットシステム導入手順(RIPs)を策定。  
現在、実案件を行いながらRIPSの普及活動に従事する。

## ROBOT INTRODUCTION

ロボット導入編



名古屋市立大学 高等教育院 教授 鵜飼 宏成

- 1991年 住信基礎研究所(現・三井住友トラスト基礎研究所)
- 2009年 愛知学院大学 経営学部 教授
- 2013年 愛知学院大学 地域連携センター所長(兼務)
- 2019年 名古屋市立大学 大学院経済学研究科 教授(継続中)  
進化型実務家教員要請プログラム実施委員長(継続中)
- 2022年 名古屋市立大学 学長補佐(2023年迄)(兼務)
- 2025年～ 名古屋市立大学 高等教育院 教授



宿澤経営情報事務所 代表 中小企業診断士 宿澤 直正

- 1991年 日本電気ソフトウェア株式会社
- 1998年 中部日本電気ソフトウェア株式会社
- 2005年 宿澤経営情報事務所
- 2008年～ (公財)名古屋産業振興公社・IT担当マネージャー(2018年迄)
- 2014年～ 愛知工業大学経営学部非常勤講師(継続中)
- 2018年～ (公財)あいち産業振興機構・IT担当マネージャー(2023年迄)
- 2018年～ 名古屋商工会議所・専門指導員(IT活用担当)(継続中)
- 2018年～ (一社)中部産業連盟・中小企業診断士養成課程(情報化)講師(継続中)
- 2023年～ (公財)名古屋産業振興公社・IT担当マネージャー(再任・継続中)



名古屋市立大学 データサイエンス研究科 准教授 山本 祐輔

- 2011年 京都大学大学院情報学研究科 特定助教
- 2011年 カリフォルニア大学バークレー校 客員研究員
- 2012年 京都大学 学術研究支援室 URA
- 2015年 京都大学 経営管理大学院 特定講師
- 2017年 静岡大学 情報学部 講師
- 2021年 静岡大学 情報学部 准教授
- 2021年～ 理化学研究所 革新知能統合研究センター 客員研究員
- 2023年～ 名古屋市立大学 データサイエンス学部 准教授
- 2025年～ 名古屋市立大学大学院 データサイエンス研究科 准教授



名古屋市立大学 データサイエンス研究科 教授 横山 清子

- 1994年 名古屋市立大学女子短期大学 助教授
- 1996年 名古屋市立大学 芸術工学部 助教授
- 2009年 名古屋市立大学 大学院芸術工学研究科 教授
- 2018年 名古屋市立大学 国際交流センター長(兼務)
- 2020年 名古屋市立大学 副学長(国際・北千種キャンパス将来計画)(兼務)
- 2021年 名古屋市立大学 副学長(国際)(兼務)
- 2023年 名古屋市立大学 副学長(国際・中期計画)(兼務)
- 名古屋市立大学 データサイエンス学部 教授
- 2024年～ 名古屋市立大学 副学長(産学官イノベーション)(兼務)
- 2025年～ 名古屋市立大学大学院 データサイエンス研究科 教授



株式会社光建 代表取締役 正田 光次朗

- 2014年 東京ガス株式会社
- 2014年 株式会社エネルギーアドバンス(出向)  
(現・東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社)
- 2018年 東京ガスアジア社ジャカルタ事務所 事業開発マネージャー(出向)
- 2020年 株式会社光建 取締役
- 2023年 株式会社光建 専務取締役
- 2025年～ 株式会社光建 代表取締役



名古屋工業大学 准教授 大塚 孝信

- 2015年 名古屋工業大学大学院博士後期 課程修了 博士(工学)
- 2012年～ 名古屋工業大学 特任助教
- 2015年～ 同大学 プロジェクト助教  
(その間、カリフォルニア大学アーバイン校客員研究員)
- 2018年～ 名古屋工業大学大学院 情報工学専攻 准教授

IoTおよび異常検知、予測に関する研究・開発に従事。  
海洋、製造業、医療向けIoTのデバイス開発から予測まで一貫した研究を行う。



RSfact株式会社 代表取締役 鈴木 涼平

幼少期からITを遊びとしてきたデジタルネイティブ。  
高校時代に起業し、名工大在学中に法人化。RSfactは、中堅中小企業向けに「DXのかかりつけ医」として、独自のメソッドに基づく高速・安価なDX支援を提供している。また代表個人は、生成AIのビジネス活用に着目しており、AI関連事業の共同開発や、上場企業でのAI顧問として並行して活動している。

## AI/IoT INTRODUCTION

AI・IoT導入編

## 目的

この講座は、デジタル分野の導入に携わる技術者や担当者等が、導入及び対策に必要な技術を習得し、管理・運用ができる人材を育成することを目的としています。

## 受講対象者

- デジタル分野の導入を目指す企業の実務を担う技術者等を対象とします。(経営者・経営幹部・部門長等を含む)
- 原則として名古屋市内に本社もしくは支社・支店・倉庫・工場等の事業・生産拠点がある企業に勤務されている方とします。
- 定員を超える申込があった場合、事業の趣旨に基づき受講者を決定します。

## 募集要項

### 受講条件

- ① 代表者が受講者の参加に同意されていること。
- ② 「受講にあたっての確認書(※)」に同意いただけること。

(※)「受講にあたっての確認書」(以下抜粋)

- 講座全日程への出席…受講者は、「専門人材育成講座」の全日程(16回)への参加が必要です。各テーマ(編)単位で受講者を変えることも可能です。特段の理由なく無断での欠席や受講者の変更が行われた場合は、以降の講座出席をお断りする場合があります。
  - 機密保持…講座内容のメディアへの記録、配布資料の使用・転用、講座内で得た他社の機密事項等を他に漏らすことを禁じます。
  - 安全への留意…ご自身の安全には十分にご留意ください。
  - 交通費などの実費負担…交通費など、講座受講にかかる費用は各々(各社)でご負担ください。
  - アンケート調査へのご回答など…**各回アンケート及び講座終了後のフォローアップ調査へのご回答等を必ずお願いします。**
- 以上をご了解いただき、代表者または所属長のご承認を得た上で、受講者ご本人のご署名をいただきます。

## お申込について

URL又はQRコードのFormより、必要事項をご記入の上、ご送信ください。

「サイバーセキュリティ」「ロボット」「AI・IoT」のテーマ(編)により分担して受講を申し込まれる場合は、テーマ(編)ごとにそれぞれFormよりご送信ください

<https://forms.office.com/r/eePW5N8pyV>

①事務局より、受付順にメールにて申込受付連絡をいたします。3営業日以内に届かない場合は、ご連絡ください。  
(TEL:052-735-7547)

②受講の可否については、募集締め切り後にメールにてご連絡いたします。  
定員を超える申込みがあった場合、事業の趣旨に基づき受講企業(受講者)を決定します。



## 募集

30社

## 受講費

無料

## 募集期間

2025年7月1日(火)～2025年7月25日(金)まで

## 会場

名古屋工業大学 4号館1階 産学官交流スペース 他



## Nagoya Robot and IoT Center

なごやロボット・IoTセンター

国立大学法人  
名古屋工業大学

産学官金連携機構

〒466-8555  
名古屋市昭和区御器所町字木市29番  
TEL: 052-735-7547  
E-mail: n.r.i.center@adm.nitech.ac.jp  
URL: https://nri.web.nitech.ac.jp

## Access

- J R … 中央本線 鶴舞駅下車(名大病院口から東へ約400m)
- 地下鉄 … 鶴舞線 鶴舞駅下車(4番出口から東へ約500m) 桜通線 吹上駅下車(5番出口から西へ約900m)
- 市バス … 栄18 名大病院下車(東へ約200m) 昭和巡回 名大病院下車(東へ約200m) ※「栄18」「昭和巡回」は市バスの系統名です。